

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 feel小久保Ⅱ

公表日 2025年 1月 27日

利用児童数 79

回収数 29

	チェック項目	回答割合				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	93.1%	3.4%	0.0%	3.4%	・広めのワンルームが2部屋という構造のため、個室が少ないなどの制限はありますが、大小用途に応じたパーテーションや段ボールハウス、折りたたみテントを用意するなどして安心し、落ち着いていただけるスペースの確保に努めています。 ・入口のドアに自動施錠のシステムを導入し、お子さんの急な飛び出しを防止、事故の防止に努めています。 また、お子さんが部屋を移動する必要がある際は、必ずスタッフ1人が同行するよう徹底しております。 ・お子さまによってクールダウンが必要な場合などに静養室として2号室を利用させていただいております。今後も、より安全で快適にご利用いただけるよう環境整備を工夫していきたいと思っております。 ・事業所裏側の屋外に屋根があり、そこで砂場あそびや夏場の水遊び場として利用することで活動できるスペースを広げに努めています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	【定員】国の規定に沿った人員配置（有資格者）を行っており、職員は常時5名以上配置されています。 【専門性】スタッフは全員が有資格者です（保育士、臨床心理士、公認心理師、教員免許、看護師、児童指導員等）。スタッフの資格や経歴、好きなことを玄関の掲示やホームページにてお知らせしています。今後も、スタッフの専門性を活かした療育内容（カウンセリング、SST、制作、身辺自立等）を計画していきたいと思っております。 【カウンセリング】カウンセリングやプレイセラピーが必要な場合は臨床心理士や公認心理師の有資格者または受験資格のあるスタッフが対応するようになっています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	93.1%	0.0%	0.0%	6.9%	・玄関や勝手口等の段差については備前のため改修が難しく、ご不便をおかけしております。 ・お子さんへの分かりやすい支援として、特性に応じて、絵カード等の視覚支援やICT（パソコン・タブレット）の活用、スケジュール化等を行っています。 ・おやつを選ぶ時には操作できるレプリカの硬貨を活用したり、体調や気分を指差しで表現できるようにパロメーターの表を掲示するなどの視覚支援を行っています。 ・ごほうびのメダルやシールを掲示したりして、目に見える形で残すことで、達成感を感じていただけるよう工夫しています。 ・プログラム活動時には、切りかえや見通しができるように事前予告の声かけやタイマーを使用したりしています。 ・口頭では伝わりづらい場合は小型のホワイトボードに今日の流れなどを書いて見通しを持ってもらえるよう工夫しています。 ・スケジュール表はお子さんによって作り変え、例えば名前もひらがな、カタカナ、ローマ字等のお子さんにとって分かりやすく、楽しく療育できるようにしています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	96.6%	3.4%	0.0%	0.0%	熱中症や脱水にならないように、一年を通してお子さんに水分補給を促しています。 また、感染症予防のために一年を通して常時換気をしています（猛暑日等は30分に一度換気）。 おやつは机は使われるたびにアルコール除菌を行ったり、よく使うものに毎日アルコール消毒をしています。 おやつは食べる場所と机を決めて、壁に向かって食べるルールを設定し、前を向いてもらいやすいように壁に間違った貼りを貼ったりしています。また、おやつ前とおやつ後は手洗い、アルコール消毒を徹底しています。 2、3号室に加湿器を置き、風邪やウイルス感染の予防につなげています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	発達検査や知能検査の結果、学校や事業所に行く中のお子さんの様子から、そのお子さんの得手不得手を把握し、お声かけの方法や療育教材工夫をするようになっています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	お子さんの手先などの発達や成長、季節等を考慮してプログラムの計画を立てています。 それぞれのお子さんに合わせて、できる所を取り組むなどの工夫をしています。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・WISC-VやS-M社会生活能力検査、新版K式発達検査、知能検査やK-ABC II心理検査、行動観察、保護者の方からの聞き取り等の多角的な視点からアセスメントを行い、支援計画を作成しています。 ・お子さんご本人の願いや将来への思い、保護者の方の願いに即して作成させていただいています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	短期目標では1ヶ月～6ヶ月でお子さんが達成できそうな項目にポイントをしぼり、普段の様子や保護者の方の聞き取り等を参考に具体的な支援を検討しています。支援目標を達成するために、具体的にどのような働きかけが必要か（例えば、自分で時間管理ができるようになるため、①タイマーを鳴らして声掛をする。②タイマーをお自分でセットする。③自分で時間をみて行動する等）について記載し、作成させていただいています。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	96.6%	0.0%	0.0%	3.4%	支援計画に沿って日々の活動内容を検討し、支援計画以外でも必要と感じる項目は、お子さん・保護者の方と相談しながら療育のプログラムに入れるようにしています。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	93.1%	0.0%	0.0%	6.9%	・小集団活動では、1週間ごとにプログラムを変更し、SST、制作、運動、手先のお仕事などの活動を行っています。また、計画したプログラムでもその日のお子さんの様子に合わせて柔軟にアレンジし、参加しやすくなるよう工夫しています。 ・個別療育では、お子さんの理解度に合わせて、興味のあることなどを取り入れたり、お子さんと保護者の方からのニーズをお聞きしたりしながら内容を考えています。 ・長期休暇時にはクッキングやお買い物学習、外食等、いつもとは違う活動をしています。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	75.9%	10.3%	0.0%	13.8%	令和6年度10月には、ご利用者様は勿論、地域交流を目的としたfeel主催の秋祭りを開催いたしました。今後も同様のイベント等を開催していきたいと考えております。	
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	96.6%	0.0%	0.0%	3.4%	最初の契約時に、支援計画の説明、利用者負担等についてご説明させていただいています。変更があった際には、その都度ご説明させていただき、同意を得ています。		
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	支援計画の書類を提示しながら、支援目標や支援方法についてご説明させていただき、その中で成長していることや気になること等について保護者の方と情報共有したり、対応についてのアドバイスさせていただいたりしています。		
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	より多くの方が参加していただけますよう、同じテーマでいくつかの日を予定したり、土曜日に設定したりしております。保護者の方同士がゆっくりと交流できるよう、長めの時間を設定させていただいております。また、必要に応じてカウンセリング(事業所内相談)をご利用いただきお話しする場を設けております。ホームページで研修資料をご覧いただいたりダウンロードしていただくこともできます。 https://cocotoko.com/		

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の様況について共通理解ができていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育での状況や課題はスケジュールに記載してファイルに挟んでお渡ししたり、取り組まれた課題を一度ご家庭に持ち帰って頂いたりしております。 ・小集団の様子はお迎えに来られた際に口頭でお伝えしています。 ・お子さんの対応や学校との連携については、随時お時間をとらせていただき、ご相談させていただいています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		<ul style="list-style-type: none"> ・随時、ご相談に応じたり、気になることや嬉しかったことがあった場合にはこちらからも保護者の方に声をかけて成功の追及をしています。 ・ご希望の方には継続したカウンセリングも行っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・いつも助けられています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	93.1%	0.0%	0.0%	6.9%		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者交流会を開催し、レジン作りをしたり、テーマを決めたりと、交流や情報交換の場としてご利用いただいております。 ・また、今年度は秋祭りの開催し、利用児やたくさんのごきょうだいのイベントに参加して下さっております。
	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に相談や申し入れについての担当者や事業所以外での窓口についても説明しています。 ・普段から気になったことを相談しやすいような関係づくりを行っていきたくと思っています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんや保護者の方とお話をする時には、口頭だけでなく、メモやLINE、メール等、後で見ても分かる形にしています。行き違いが生じることがなくなるよう、お電話や直接お話しさせていただいた内容を改めてメモやメール等でお伝えすることを心がけています。 ・お子さんの特性によって、文字を紙に書いて、絵で表したり、大事な話を先にしたり、何回かに分けてお伝えしたりしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	96.6%	0.0%	0.0%	3.4%		<ul style="list-style-type: none"> ・活動概要は1ヶ月に1回、ブログやインスタグラムにアップしています。行事やアンケートがあるときにはGoogleフォームやLINEでのお知らせおよびお便りの配布にてお知らせしています。 ・ブログ：https://cocotoko.com/ ・Instagram：https://www.instagram.com/feel_since2017/
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	93.1%	3.4%	0.0%	3.4%		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時の個人情報についてのアンケートをもとに、玄関やブログの掲示を控えたり、個人情報には鍵付きの書庫に保管しています。またご利用の方の個人情報は鍵がかかるところに保管し、閉所後は施錠しています。 ・スタッフとの雇用契約時に個人情報の秘密保持を厳守するよう説明しています。 ・スタッフには雇用契約の際に個人情報の取り扱いについて注意喚起を行っております。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	93.1%	3.4%	0.0%	3.4%		<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応については契約時に説明し、防犯についてはSSTの中で不審者対応を行ったりしています。感染症についてはマニュアルにもとづいて対応を考えており職員間で役割を決め消毒などの確認を毎月行っております。 ・また各マニュアルはどなた様にも閲覧・確認して頂けるよう、ホームページに掲載しています。 https://cocotoko.com/nursing
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	93.1%	0.0%	0.0%	6.9%		<ul style="list-style-type: none"> ・はじめの契約時、丁寧に説明していただいていたのですが、月日がたつと忘れてしまいがちなので、保護者に対して避難場所などを定期的に通知していただくと助かります。 ・支援計画に避難場所を記載しておりますので、6ヶ月に一回になりますがお伝えしています。 ・地震・不審者・水害・てんかん発作等への対応や避難訓練を実施し、水やお菓子の備蓄をしています。 ・避難訓練は、学期ごとに1回以上実施しており、非常食を非常力パンの中に入れておくに持ち出せるようにしています。 ・緊急で薬が必要な方は個人ファイルに保管しています。 ・小集団活動で避難訓練や防災訓練を行う際に、保護者の方にも周知していくようにします。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	96.6%	0.0%	0.0%	3.4%		机や棚の角の保護や、扉の施錠の徹底、スライドドアには突っ張り棒をして閉まらないようにするなど怪我や誤飲、飛び出しの防止に努めています。療育中は部屋全体を見られるように座る位置を工夫しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	93.1%	0.0%	0.0%	6.9%		保護者への状況説明をすると共に、自己が発生した事業所は事故報告書を作成し、各事業所に共有し対応や対策に努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		・毎週楽しみにしております！
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	89.9%	10.3%	0.0%	0.0%		・feelさんの日は、feelさんに向かう車内から嬉しそうです。写真カード見せると喜びます！
	29	事業所の支援に満足していますか。	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		年間を通じてスタッフの内部研修や外部研修に取り組んでいるところではございますが、お子さんと保護者の方のご要望やお困りのことに寄り添い、的確なご助言ができ、スタッフ全体のスキルを上げるようそれぞれが日々研鑽に努めてまいります。